１、春の拡大総括

　春の月間は出陣式で全分会から３４人の持ち寄りでスタートダッシュを切り、その後も事業所関連の加入があり、成果を１つ１つ積み上げてきました。また月間前から声を掛けていた対象者が月間中に加入するなど、日頃の行動が成果につながり、継続的な取り組みの必要性が明白となりました。

行動日には拡大センターに集まり、訪問行動や電話掛け、ポスティング行動に取り組み、雨天の場合も次の行動に向けた準備を行うなど、各分会が目標達成に向けて旺盛に行動しました。またコロナ禍で迎える３回目の春の月間を成功させるために今何が必要か、役員同士が連絡を密に取り合い、最後まで目標を追求しました。

支部全体の結果は支部目標１７７人に対し１８３人の成果、拡大率は４．１３％で、３年ぶりに支部目標を達成しました。目標達成分会は１２分会で、内４分会（東調布・新田・六郷・大森）が超過達成しました。

一方、月間中盤戦で成果が伸び悩んだことが、課題として残りました。月間目標と年間拡大、実増を勝ち取るために、今後も常日頃から拡大運動に取り組むことが求められています。またこの春の流れを、秋の拡大月間につなげていくことが重要です。